

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月27日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-1-6-1	
事務事業名 行政改革推進本部運営事業				部等名	市長公室	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	行政経営改革事業	課等名	政策推進課
	一般	01-020106003	細々目名		係等名	行政改革係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営			
	基本事業名	6	行政改革の推進			

事業概要 実施内容	(事業の内容) 市の行政改革推進のため、行政改革に関する重要事項を決定する。				
	(業務内容) 本部員(市三役・部長職)スケジュール調整 会議通知 資料等作成 会議開催 会議内容報告 (予算の内訳) 事業費は消耗品(紙代)のみ				
根拠法令等	行政改革推進本部設置要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	2,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		本宮市行政経営戦略プラン(本宮市行政改革大綱)	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	行政改革大綱の最高決定機関である「行政改革推進本部会」を開催し、戦略プラン内容を審議する。	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標(1) 名称 会議開催数 式 開催回数(1)	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	プラン内容を決定する。	成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標(1) 名称 決定事項 式 決定事項数(1) / 協議事項数(1) × 100	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
行政改革実施計画である『本宮市行政経営戦略プラン』を決定することにより、具体的な改革内容が職員・市民へ示され、行政改革が確実に進んでいく。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回数			1	2	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	%			100	100	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2	1
	事業費計(A)	千円			2	1	
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			837	837	
総事業費(A+B)	千円			839	838		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成19年1月1日の町村合併により、行政改革最高決定機関として本部会設置要綱が作成された。平成19年度は合併後の行政改革計画を示し、成果をあげることが求められている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特に無し

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
上位施策である「行政改革」についての最高決定機関である。		行政改革の最終決定権は、市にある。
平成19年度については、戦略プランの決定が必要不可欠だったため、対象・意図は妥当である。		
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
成果指標（行革決定数）は高いが、会議開催回数が少ない。これは、「行政改革推進本部」審議が必要な重要行革案が少なく、行革が進んでいないとも言える。		市上層部と一緒に審議する機会が失われる。また、行政改革の最終決定機関が不明確になり、重要事項ごとに決定会議参集範囲がずれてしまう。
類似事業はない。		
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
消耗品（紙代）程度しか予算が無く、削減余地は無い。		現在事業規模が小さく、人件費（執行時間）がほとんどかかっていない。
受益者負担が無く、市に必要な不可欠な決定機関である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	審議対象となる案件が少ない。平成20年度は職員一提案制度導入等、案件が増え、行革案種類が豊富になる予定。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
行政改革を進めて審議対象案件を増やし、「行政改革推進本部運営事業」を活性化させる。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
行政改革を全体的に進める必要があるため、「行政改革推進事業」に係わる労力が大きくなる。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						